

令和6年鳥獣被害調査結果報告

ニホンザルにご用心!!

市内では、イノシシやニホンザル、ニホンジカなどの鳥獣による農作物の被害が大きな問題となっています。市では毎年、有害鳥獣の捕獲、防護柵の設置とともに、各地域における被害状況の調査を行い、実態把握に努めています。

鳥獣被害調査結果

令和6年の被害総額は、前年から153万円増の3,363万円（前年比104.8%）となりました。

市全体の被害率（被害戸数／回答戸数）は32.7%、一戸当たりの被害額は、35,328円となりました。市全体の被害率は増加しましたが、一戸当たりの被害は減少しました。

地域別の被害額は、4地域（八幡、美並、明宝、和良）で増加し、3地域（大和、白鳥、高鷺）で減少しました。中でも、八幡の被害額が700万円を超え、最も大きい値となりました。一方で、大和では前年比9.6%と、5年連続で被害が減少しました。また、白鳥地域では前年比72.7%、高鷺では72.3%

と被害が減少しました。

【表①参照】

鳥獣別被害額では、ニホンザル、ニホンジカ、イノシシの被害が多く、中でもニホンザルは1,079万円（前年比116.3%）と増加しており、全体の被害の約3割を占めています。

一方で、イノシシが619万円（前年比88.8%）と前年より被害が減少しました。

【表②参照】

作物品目別では、根菜類の被害額が498万円、果菜類の被害額が553万円と多く、野菜の被害が多い結果となりました。また、水稲、豆類、土物類での被害額が前年より減少しました。水稲の被害は減少しましたが、依然として大きい状況です。

【表③参照】

引き続き防護柵等の対策をお願いします。



表①～③

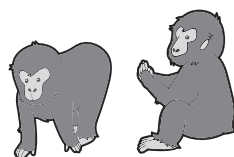
調査期間：令和6年1月1日から令和6年12月31日
調査対象：市内全農家（各地区の農事改良組合に所属する農家）
調査方法：農事改良組合長を通じて調査票を各農家に配布し、農産物の被害の有無、被害面積（被害量）等を報告していただきました。

【表①】 地域別被害額

（単位：万円）

地域	令和5年	令和6年(被害率)
八幡	616	733 (44.2%)
大和	522	504 (26.4%)
白鳥	407	296 (22.8%)
高鷺	827	598 (37.8%)
美並	332	463 (35.4%)
明宝	310	559 (43.5%)
和良	196	210 (38.9%)
合計	3,210	3,363
被害戸数	890戸	952戸
一戸当たり被害額	36,071円	35,328円
回答率	58.6%	57.8%
被害率	29.5%	32.7%

※調査対象：市内在住の農事改良組合員
配布：5,031戸 回答：2,907戸
※被害額：被害面積（数量）×作物の基準単価
※一戸当たり被害額：被害額／被害戸数
※被害率：被害戸数／回答戸数



市の鳥獣被害対策について

市では、農作物の鳥獣被害対策として、防護柵への補助の他、有害鳥獣の捕獲に対する補助等も行っています。

令和6年の主な鳥獣捕獲数では、ニホンジカは3,960頭、イノシシは290頭、ニホンザルは261頭となりました。捕獲頭数は増加していますが、被害は減少していないため、継続して捕獲を行っていく必要があります。【表④参照】

平成24年の被害額6,700万円のピークに比べると直近3年間は3,000万円前後で推移しています。これは、実施隊（猟友会）による捕獲、防護柵の設置や追い払い等の地域ぐるみの対策による一定の効果が現れていると考えられます。引き続き一層の対策をお願いします。

農林水産部農務水産課

67・1835

【表②】 鳥獣別被害額

（単位：万円）

鳥獣	令和5年	令和6年
イノシシ	697	619
ニホンザル	928	1,079
ニホンジカ	693	873
カモシカ	316	391
小型哺乳類(ハクビシン等)	251	212
カラス	190	140
その他	135	49
合計	3,210	3,363

【表③】 作物品目別被害額

（単位：万円）

品目	令和5年	令和6年
水稲	1,043	790
根菜類(大根、人参等)	251	498
葉茎菜類(白菜、ネギ等)	175	185
洋菜類(ブロッコリー等)	3	12
果菜類(カボチャ、トマト等)	449	553
豆類(大豆、インゲン等)	162	135
土物類(ジャガイモ等)	298	242
花卉類(南天等)	49	179
果物類(栗、柿等)	234	237
その他(牧草等)	546	532
合計	3,210	3,363

【表④】 有害鳥獣の捕獲状況

（単位：頭）

鳥獣	令和5年度	令和6年度
イノシシ	349	290
ニホンザル	267	261
ニホンジカ	2,587	3,960
合計	3,203	4,511

※狩猟期中の個体数調整を含んでいます。